

実践 6-4 するリスク・・・

コロナ禍の中の行事 運動会を実施せず、「体育参観」として実施
6年生の演技の後に、サプライズで「全校で1分間の拍手」を実施しました。
その後の関係者からの感想を紹介します。

地域の方、参観に来た保護者から、体育参観の感想をいただきました。

みらいっこサポート関係者

- ・密にならないよう配慮された素晴らしい体育参観でした。6年生含め想いに残る体育祭になる事でしょう。昨日の校長先生の頑張り先生方の努力の成果だと思います。お疲れさまでした。忘れていました。6年生へのサプライズ、大変良かったですよ。素晴らしいアイデアでしたし、最前列に座っていた6年生の女の子、感動して泣いていました。こちらでも感動しました。報告まで。
- ・参観させていただき、ありがとうございました。いつもながら、いつも以上に先生方のご苦勞の中での工夫が、大成功の体育参観でした。6年生の演技は、毎年組体操が醍醐味でしたが、コロナ禍での新しいスタイルを作り上げた先生に拍手です！体育としての要素が一杯の美しい演技となっていました。素晴らしかったです！それぞれの学年の競技、演技も本当に素敵でした。子どもたちが身体をめいっぱい使って、笑顔で楽しく頑張っていた姿に、これからもいっぱい応援していこうという気持ちになりました。ありがとうございました。

学校運営協議会関係者

- ・100点満点の最高の体育参観でした。初めての試みに、全職員の創意工夫の努力と英知が表れていました。コロナ禍における運動会として誇る素晴らしい内容でした。学年毎なのに全校一体感があり、全校を通して児童も職員も一つの事を成し遂げていると感じました。6年生の演技に下級生参観の感動がそれを表していました。感動で胸が熱くなりました。また、校長先生の断りの挨拶が、全ての責任を私がとりますと言う力強さを感じ、全校が一つになっていると伝わりました。まずは感想まで。職員、児童にどうぞお褒めを。現職を思い出し教職の素晴らしさを実感しました。松井校長さん凄いです。松井校長先生の手腕に感服です。

保護者より（教職員）

- LINEがうまく作動せず返信が遅くなり申し訳ありません。

このような状況の中、体育参観を実施して頂きありがとうございました。子どもたちが生き生きと活動する姿を見て感慨深いものがありました。計画段階から練りに練った実施案を作成し、全職員が共通認識を持ち取り組んだことがよくわかります。また、当日の運営面でも状況に応じて、校長先生自ら陣頭指揮をとり教職員が一致団結して、てきぱきと行動していました。日頃の学校経営の素晴らしさを感じます。

6年生の発表は時間的な制約がある中で立派に仕上がっていたと思います。子どもたちが接触しないようによく工夫されていました。さらに発表後の「1分間」は保護者も子どもも思い出に残る感動的な演出でした。近くにいた6年生の保護者からも「感動して涙が出た」という声がありました。「偶然ではないな」と思っただけでしたが、教職員向けにメッセージ手紙を送っていたとは驚きでした。校長先生の思いが教職員や子ども、保護者に伝わる心温まる発表会になったことを、保護者として同業者として大変うれしく思います。まだまだコロナ対応が続きますが大洲小での取り組みを励みに、私自身も日々精進していきたいと思っています。ありがとうございました。

体育参観の手紙を送って・・・その返信 友人より

- きみが最高というのだからさぞ素晴らしかったんだろうな。人の心は人の心でしか動かないと思う。そうではないと思っただけでも、よく考えたら必ず誰かの何かが関わってる。そういう視点ですべての現象を見る目を育てるのは教師の大事な仕事だと思う。他の先生たちもきみの心が動かしたんだろう。そこに計算とか建て前のきれいごととかがない、本当の思いがあるか。子どもたちは直感で見抜くものだよね。子どもが変わるのを目の当たりにするのが、教師連中をその気にさせる最短だと日本人学校で思い知った。

きみのような上司のもとではたらいてみたいよ。

行事が楽しみ、と言ってる子たちに、それこそ何か楽しいことを、と考える教師は多いけど、何が楽しいと感じさせるのかを掘り下げて考えさせる教師は少ないかな。拍手なんて、冷静に考えたら大したものじゃないじゃない。でもそれでこんなに感動するのは何でだろう、と。その子はきっと幸せを見つけるのが上手になるね。感動のあとの指導が肝だと思うな。担任の腕の見せ所だね。